

ワシュウの「ワ」「話」「輪」「和」



真っ直ぐに  
しっかりと50年

# おかげさまで ワシュウ印刷株式会社は 今年で創業50年を迎えました

## お礼の言葉

昭和43年創業のワシュウ印刷株式会社は、今年50周年を迎えることとなりました。  
これもひとえに、各事業所の皆様、関係機関の皆様のご支援ご協力により達成できたものと考えております。

心からお礼を申し上げます。

私たちが掲げる大切なこと、それはうそをつかない、正直に、愚直に、間違いのない製品をお得意様に届ける。その努力こそが今のワシュウ印刷の存続してこられた証と確信しております。

営業はお客様の話をしっかり聞き理解して目的達成の力となって信頼を得る。

制作は見やすい、使いやすいデザインをし、人と機械の技術でノーミスを目指す。

工場は高品質な印刷、キレイな加工、キレイな包装、そして不良品の流出ゼロを目指す。

先人の築いてくれた過去の実績を大切に守り、今働いてくれている社員やその家族1人1人に感謝の気持ちを伝えることを、これからも大切に守っていきたいと思います。

ワシュウ印刷株式会社

代表取締役社長 **熊本健治**

# 50年のあゆみ

1968~2018



**1982**  
昭和 57 年  
ミヤコシ・フォーム  
輪転機導入



**1983**  
昭和 58 年  
APR樹脂製版システム  
導入



**1984**  
昭和 59 年  
ハイテル・菊四裁  
オフセット GT052導入



当時花形のハイテル・プラ  
テンを導入。2017年より  
活版印刷として再稼動



創業時の印刷所

**1968**  
昭和 43 年  
鷺羽印刷所創業  
岡山市東古松3丁目1番2号  
当時の建屋は今も健在



**1970**  
昭和 45 年  
有限会社鷺羽印刷設立  
資本金200万円

**1973**  
昭和 48 年  
岡山市青江129番地の4に移転  
当時は1階建て

**1980**  
昭和 55 年  
資本金1,000万円に変更  
小森・菊半単色機導入

**1977**  
昭和 52 年  
ワッシュ印刷株式会社に組織変更  
資本金600万円  
社屋2階を増築し、  
フォーム輪転機導入

**2004**  
平成 16 年  
大日本スクリーン・  
CTP出力機導入



**2008**  
平成 20 年  
小森・菊半4色機 更新

**2009**  
平成 21 年  
製作室リョービ組版機廃止。  
マッキントッシュに完全移行



**2013**  
平成 25 年  
GTB・自動検版機導入



**1996**  
平成 8 年  
製作室にマッキントッシュ1号機導入



社屋改装記念の  
集合写真

**1993**  
平成 5 年  
小森・菊半4色機L-426導入  
ワッシュ印刷初の4色機



CTP出力機

**2015**  
平成 27 年  
小森・リスロン A全機導入  
大日本スクリーン・  
A全対応 CTP出力機導入、社屋改装、  
社員全員で初の東京研修

**2017**  
平成 29 年  
小森・リスロン A全機にH-UV機能を  
追加導入  
より短納期が可能になった

**1987**  
昭和 62 年  
富士フィルム・フィルム  
自動現像機導入

**1988**  
昭和 63 年  
小森・菊半2色機導入



当時の事務所内

**1990**  
平成 2 年  
現在の岡山市南区当新田381番地の3に移転  
資本金3,000万円に変更  
ミヤコシ・フォーム輪転機増設



2階から北を見た景色、まだ田んぼが遠くまで  
広がっていました。

青江時代工場内の活版機と文選風景

# 50年のあゆみ

1968-2018



## 1968 昭和 43 年 鷺羽印刷所 創業

昭和43年、岡山市東古松3丁目1番2号にある鉄工所の一角に鷺羽印刷所として創業。印刷業務を開始いたしました。現会長夫婦と活版機担当者、文選担当者の4人での船出でした。仕入れ、活版以外の印刷、加工など、沢山の人達に支えられてのスタートとなりました。順風満帆の船出とはいきませんでしたが、少人数で力を合わせ現在のワッシュ印刷株式会社の大きな礎となったことは間違いありません。ちなみに当時の建物は、現在もそのままの姿で残っております。翌々年に有限会社鷺羽印刷を設立。



## 岡山市青江に移転 1973 昭和 48 年

昭和48年、岡山市青江129番地の4に移転。その後、有限会社鷺羽印刷から有限会社ワッシュ印刷に社名変更。またこの年は、オイルショックが起こり紙の仕入れが思うようにならず、お客様に製品をお届けするのが最も困難な年でしたが、協会の力添えでどうにか乗り越える事ができました。

当時、社屋は1階建てで造られましたが、様々な需要から4年後には2階部分が増築されました。新社屋の周りは田畑が広がり大変のどかな環境でした。後にジャスコ、岡山赤十字病院、中国電力などがすぐ近くに建ち並び、賑やかになっていきました。

# 50年のあゆみ

1968-2018



## 1974 昭和 49 年 活版機プラテン導入

活版印刷機、ハイデル・プラテンを導入。当時は使い易さと丈夫さで人気の機種でした。近年、活版印刷の再注目  
で需要が高まってきております。当社においてもこの機械は現在でも活躍中です。活版印刷のできる会社は今では  
ほとんどありません。凸凹やかすれの独特な風合いを求められるお客様に非常に喜んで頂いております。



画像は昭和57年導入のミヤコシ・フォーム輪転機

## フォーム輪転機導入

## 1977 昭和 52 年

有限会社ワッシュ印刷からワッシュ印刷株式会社に組織変更。社屋の2階部分を増築し、初のフォーム輪転機の導  
入スペースを確保しました。将来コンピューター化されるであろう印刷のニーズに備えて、思い切った設備投資を  
行いました。機械導入後もオペレーター育成の研修などに注力し、試行錯誤のうえ品質の安定に努めました。

# 50年のあゆみ

1968-2018



## 1990 平成 2 年 岡山市当新田381番地の3に移転

将来的には製本加工などの内製化を目指し、現在の社屋に移転をいたしました。フォーム輪転機を増設、さらに4年をかけて伝票丁合機、帯掛機などを設備し事務用印刷物の完全内製化となりました。

## 1996 平成 8 年 製作室マッキントッシュ1号機導入



製作室にマッキントッシュ1号機を導入。当時はまだフィルムを出力しての色校正を行っていた時代でした。今では当たり前ですが、最初から色付きの校正は出来ませんでした。この後、徐々にマッキントッシュの台数を増やしていき、お客様のご要望にスピーディーかつダイレクトにお応え出来る様になりました。

# 50年のあゆみ

1968-2018



2013 平成 25 年

GTB・検版機導入

GTB・検版機を導入。人の目はもちろん、機械の最新技術でも校正ミスを防ぐためのシステムです。不良品の流出ゼロを目指し、毎日フル稼働している設備の1つです。



2015 平成 27 年 小森・リスロン A全機導入

小森・リスロン A全機を導入。大日本スクリーン・A全対応 CTP出力機導入。更なる受注拡大と短納期を目指しての新設備となりました。社屋の改造やリフト、トラックも導入して印刷前後の工程時間の短縮も目指しました。またこの年は、社員全員で東京で行われている日本最大の印刷機材展 IGASを見学。新しい知識習得を目指した東京研修も行いました。



## 2017 平成 29 年 小森・リスロン A 全機に H-UV 機能を追加

小森・リスロン A 全機に H-UV 機能を追加導入。この設備を追加する事により、より短納期を求めのお客様のニーズにお応えすることが可能となりました。

## ワ シ ュ ウ 印 刷 の 「 わ 」

これから先の未来も、ワシユウ印刷はいろいろな「わ」を  
実践していきます。

「ワ」驚きや感動に必要なチャレンジ精神を忘れません。

「話」意思疎通をしっかりと図り確かな製品を作ります。

「輪」仕事を通じて出来る輪をより確かで強い絆に変えていき  
ます。

「和」相手の立場に立って考え、伝え、誰もが納得できる仕事  
を一丸となつてすること。そこに生まれる和を私たちは  
大切にしていきます。

私たちは、これから様々な「わ」の思いで新しい技術や方法  
を追求し、信頼されるサービスを提供していくことに挑戦し  
ていきます。

そして、皆さまに信頼される会社になることが、私たちの目  
指すところです。

これが今までと変わらず、これからも大切に  
していく、私たちの「わ」です。



企画・デザイン・制作・印刷

**ワッシュ印刷株式会社**

〒700-0956 岡山市南区当新田381-3

Tel.086-243-5600 Fax.086-245-5225

E-Mail:info@washupri.co.jp